

鉄道おもちゃ最新号 (No.009)
新幹線700系
「AMBITIOUS JAPAN!」
特別限定付録



File No. 008 楽しみ方人それぞれ…

デジQトレイン あなたは遊ぶ?

運転やレールのレイアウトを楽しむベーシックな楽しみ方を続けていると、もっと違った遊び方はないかと色々考えることってないだろうか? そんな時は、デジQトレインを楽しむ他の仲間とどんな楽しみ方をしているかを聞いてみよう。性格や趣味が違っただけで、楽しみ方も個々に違うはず! さっそくM氏は月末恒例となったM氏の家ででの運転会で、会社のデジQトレイン仲間と聞いてみることに…

▶ M氏と会社の仲間たちが所有するデジQトレイン

M氏の場合



[デジQトレイン歴: 8ヶ月] いつの間にかこれだけ揃えてしまったM氏。ここまで集めればもう初心者卒業か? 今までMEの成長ぶり(?)を追ってきたが、遊び方はごく一般的のようだ。最近はずっと刺激が欲しくなり、ちょっと変わった遊び方を研究中だとか。

後輩K氏の場合



[デジQトレイン歴: 1ヶ月] MEの会社の後輩。M氏に薦められて始めたばかりで、新幹線が大好き。鉄道マニアではないので運転の仕方やレイアウトがゲーム的。しかしその発想が新しい遊び方を生み出してくれそうだ。

先輩N氏の場合



[デジQトレイン歴: 3ヶ月] こちらはMEの会社の先輩。日頃通勤でお世話になっている電車を揃えて、帰宅後に晩酌しながら楽しんでいる。ダイヤを設定して運転するのが好きになりアル派。でも酔っ払って運転するのは?

後輩O氏の場合



[デジQトレイン歴: 6ヶ月] M氏の会社の博多支社から単身赴任している後輩。やはり地元九州の車輿を集めて楽しんでいる。電動ポイントを使った複雑なレイアウトが大好きで、今回のアイデアも彼の一言から…

●プレイ解説
各担当が各1台ずつコントローラーを使用。発車時間を設定し、全駅から同時に決められた方向に向けて発車する。ポイント操作を誤ったり、列車同士が接触したらゲームオーバー!

●プレイ人数

787系運転士	……1名
883系運転士	……1名
885系運転士	……1名
ポイント操作	……1名
合計	……4名

Layout Plan **デルタ形レイアウト「同時発車ゲーム」**

デジQトレイン仲間とアイデアを出し合って完成したのかこのプラン。ゲーム性はもちろん、操作の正確さや、ダイヤ通りの運用設定など、簡単そうで意外と難易度は高い。

ポイント操作を誤ると…
C駅→A駅へ向かうはずの883系が、ポイント操作のミスでB駅へ! ダイヤ通りにA駅→B駅へ向かっていった885系は、883系に道を塞がれて立ち往生している787系がいるため、B駅に入線することができない。ここから元のダイヤに戻すのも大変!

全駅同時発車!! C駅→A駅の区間は難易度大!!
発車時間を設定して、全駅から一斉に列車が発車する。運転速度のバランスやポイント操作のタイミングも難しいが、実はC駅→A駅の区間を運転するのが一番難しいのだ。ご覧の通り、こんなにストレスな中を走らなければならない! 接触したら「事故」ということで運転中止!(ゲームオーバー) 操作担当をチェンジしよう!

はじめに ●会社員M氏、デジQトレイン初心者 それぞれの楽しみ方からゲームを考案!

今日は月末恒例の運転会! 今回はそれぞれの楽しみ方と意見を聞いて、デジQトレインの新しい楽しみ方を考えることにした。ちなみに私はただ線路を拡げて運転を楽しむベーシックタイプ。だからこそもっと別の楽しみ方をしてみたい!

後輩のK氏はまさにゲーム世代。普段からデジQを使ってゲーム性のある遊び方を考えている。「せっかくみんな楽しんでるのなら、ゲーム性のある方が面白い!」ここは皆、意見が一致したので、デジQトレインを使った「ゲーム」を作るということで方針が決まった。

先輩のN氏は、ダイヤを設定して複数の列車を運転するのが大好きなこだわり派。一見難しそうなお楽しみ方だが、ゲームにするなら時間設定や規則があった方が面白いだろうからぜひ意見を取り入れたい。

そして後輩のO氏。電動ポイントの操作が大好きで、1台のコントローラーで運転からポイント操作まで瞬時に操作することができるベテラン運転士だ。その彼が「ポイント操作担当を一人置いて、その人の操作を信じて皆が運転するなんてのはどうでしょう? ポイント操作を一つでも間違えたら列車はとんでもない方向へ行っちゃうんです!」と、何だかスリルありそうな提案をしてきた。「それは面白い! ならそれに発車時間や行先を設定しよう!」とN氏。「ちょっとでもタイミングを逃すと、列車同士が接触するくらいストレスのレイアウトがいいですね!」とK氏。私が意見を言う間もなく、「同時発車ゲーム」というプランが見事完成した。(←左解説参照)

運転会終了後、私も何か提案したいと思い、MICROiRのホームページから「トレインビューネット」のサイトへアクセスした。そこには改造やレイアウト、そしてゲームなど、デジQトレインの楽しみ方やヒントなどが多数紹介されている。よし、今回のゲームプランでは、自分のアイデアを出せなかったから、ここを参考に自分で何かゲームを考えて、次の運転会で皆を驚かさう!